

2021年3月期 第1四半期 決算概要

株式会社プロトコーポレーション
(証券コード:4298)

2020年7月31日

(決算説明会2020年8月5日)



INDEX

1. 連結業績ハイライト
2. 2021年3月期連結業績予想
3. 当社の取組み
4. APPENDIX

連結業績ハイライト

2021年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

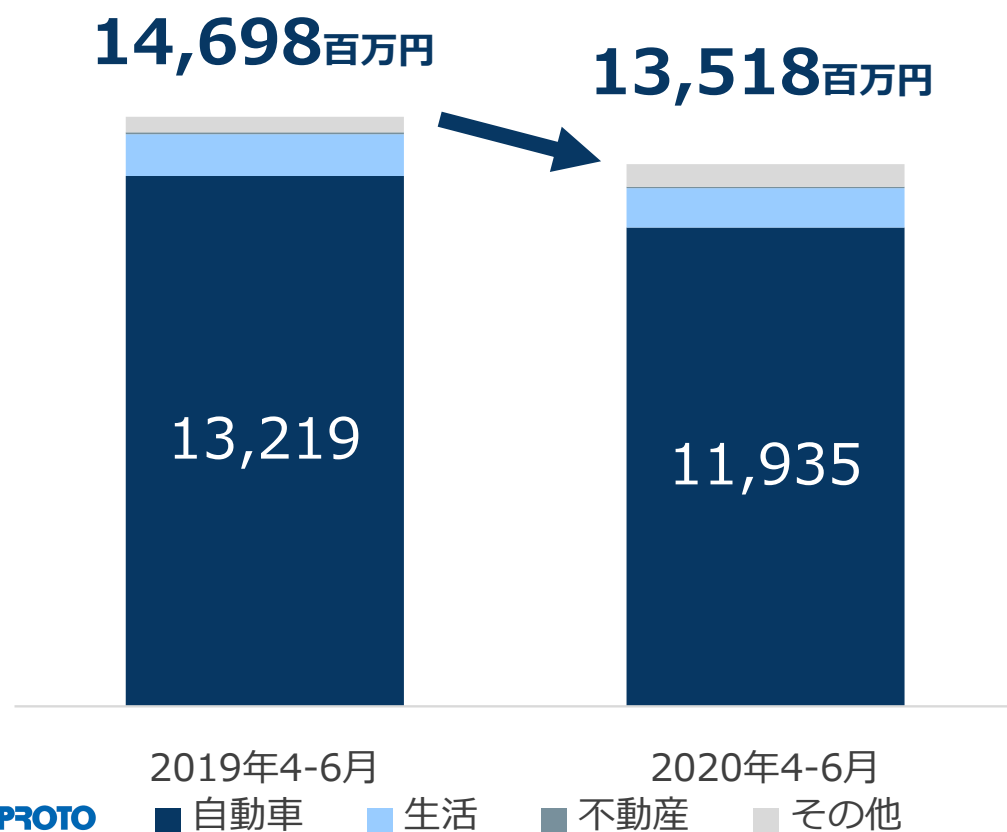
プラットフォーム堅調により、営業利益は増益

売上高	13,518百万円	(YoY ▲8%)
売上総利益	5,962百万円	(YoY +0%)
E B I T D A	1,829百万円	(YoY +4%)
営業利益	1,502百万円	(YoY +4%)
営業利益率	11.1%	(YoY +1.2pt)
当期四半期純利益	1,017百万円	(YoY ▲2%)

2021年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

物品販売低迷により、連結売上高は減収

連結売上高



前年同期比

▲ 8%

1,179百万円減少

2021年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

主に物品販売（中古車輸出）が減収

売上高増減分析

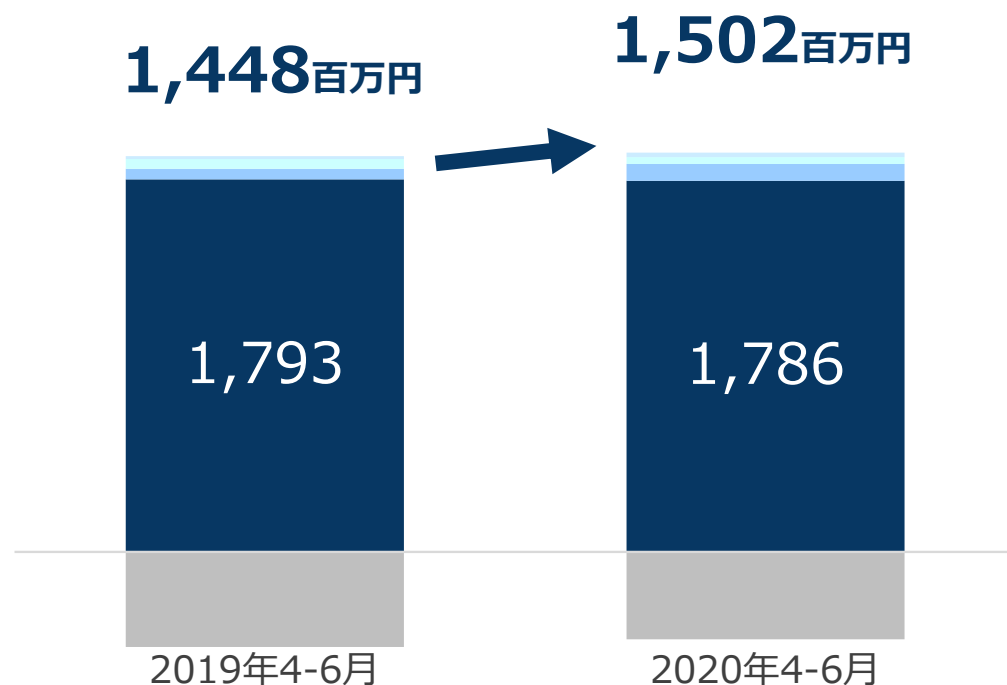
(単位：百万円)



2021年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

プラットフォーム堅調により、営業利益は増益

営業利益



前年同期比

+4%

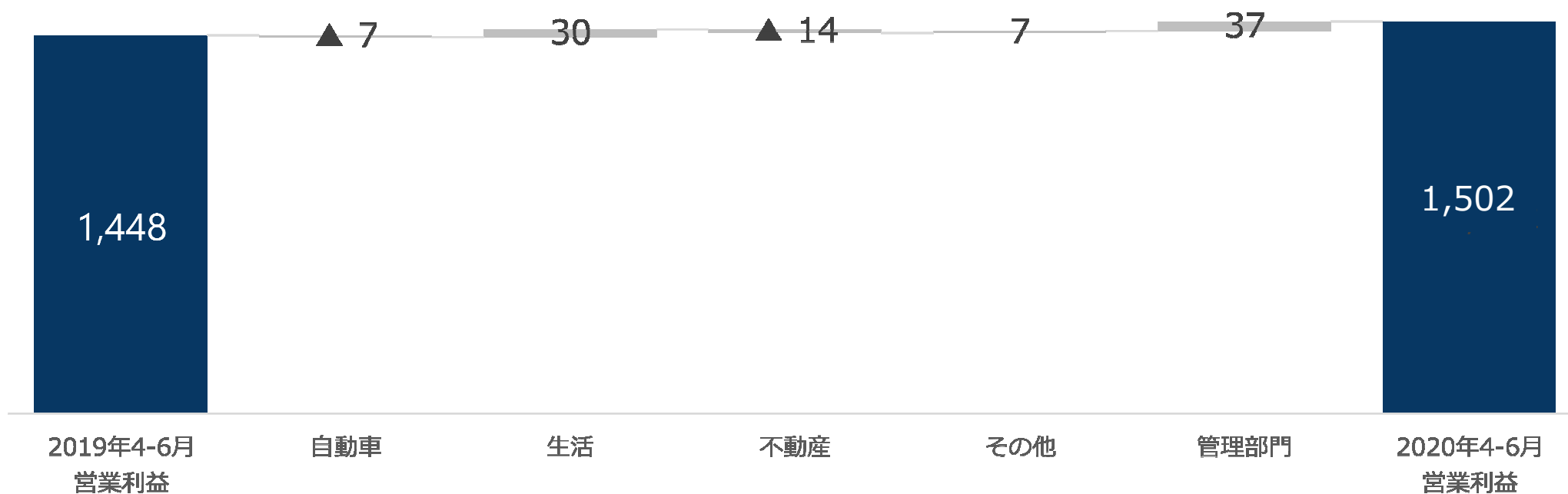
54百万円増加

2021年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

**自動車関連情報は前年並み、生活関連情報増益、
販管費減少により増益**

営業利益増減分析

(単位：百万円)



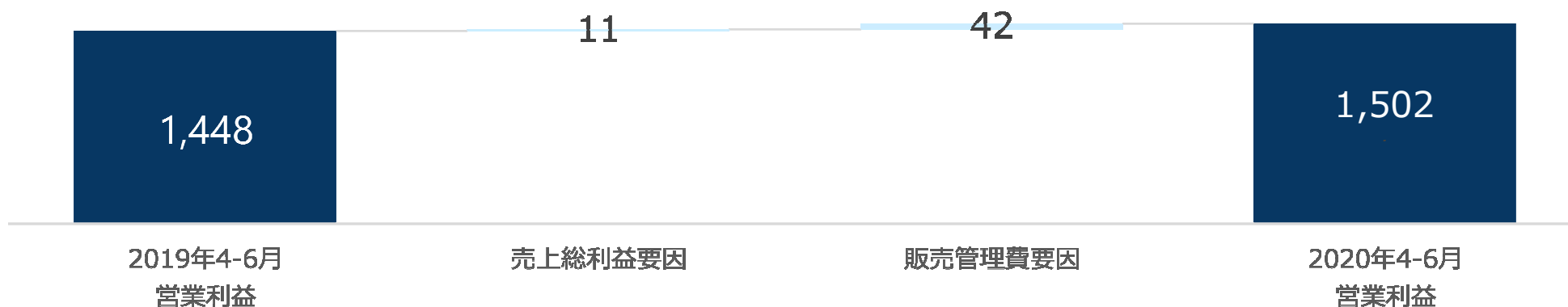
2021年3月期 第1四半期 連結業績ハイライト

会社別ではプロトコーポレーションが増益に寄与

営業利益増減分析

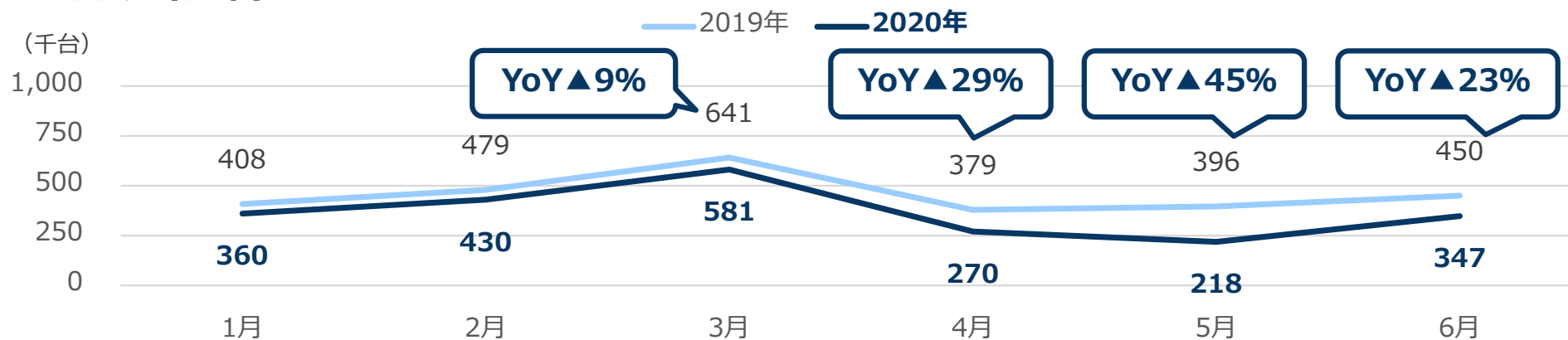
(単位：百万円)

売上総利益要因		販売管理費要因		営業利益増減	
	+11		+42		+54
プロトコーポレーション	+164	プロトコーポレーション	▲19	プロトコーポレーション	+145
プロトリオス	+5	プロトリオス	▲24	プロトリオス	▲19
オートウェイ	▲80	オートウェイ	▲17	オートウェイ	▲98
タイヤワールド館ベスト	▲42	タイヤワールド館ベスト	+3	タイヤワールド館ベスト	▲39
グーネットエクステンジ	▲2	グーネットエクステンジ	+1	グーネットエクステンジ	▲1
		のれん償却額	+0	のれん償却額	+0

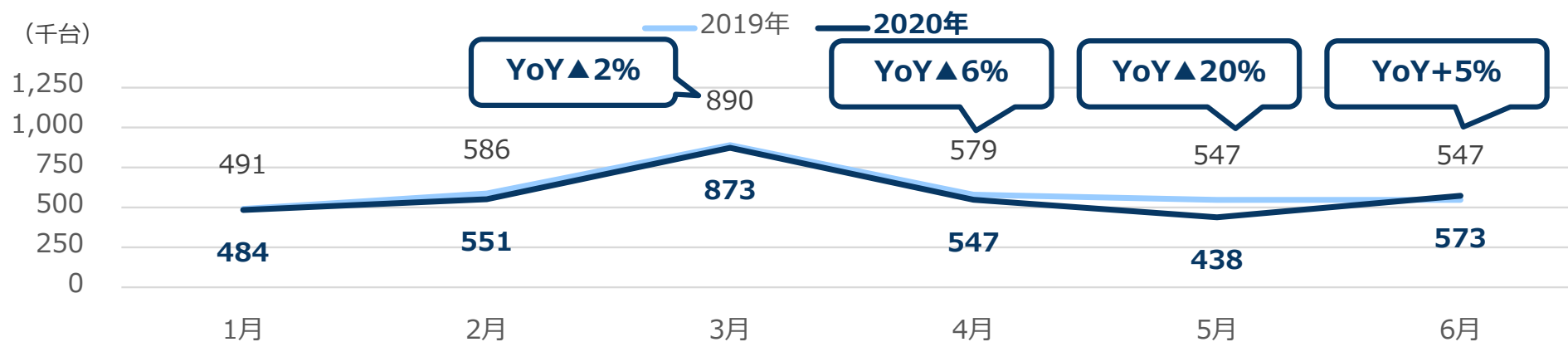


国内自動車関連マーケットにおけるCOVID-19の影響について

新車販売台数（日本）

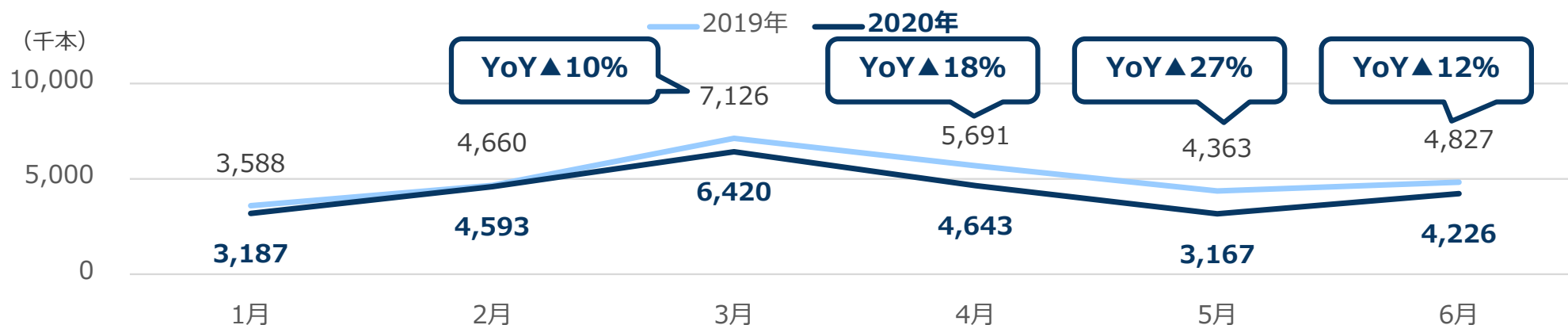


中古車登録台数（日本）

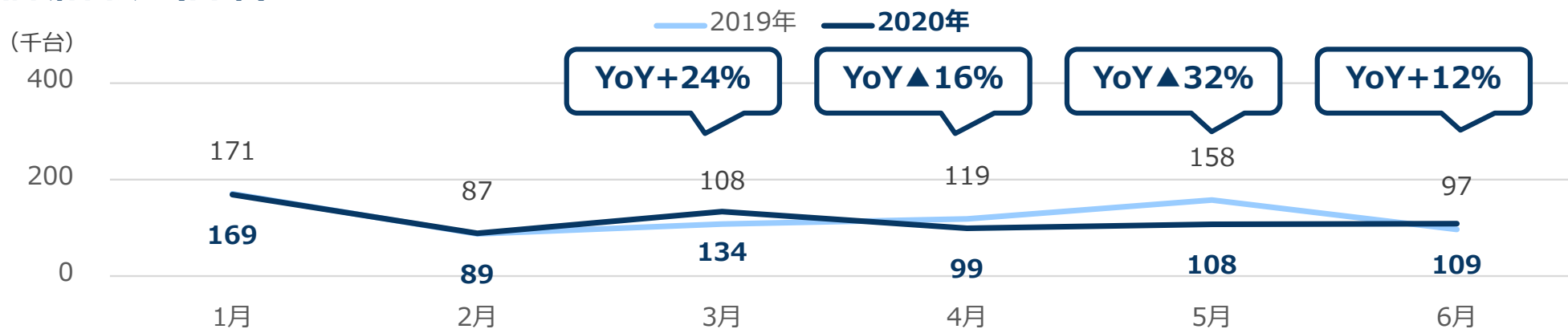


国内自動車関連マーケットにおけるCOVID-19の影響について

市販用タイヤ販売本数「四輪車」(日本)



輸出抹消台数(日本)

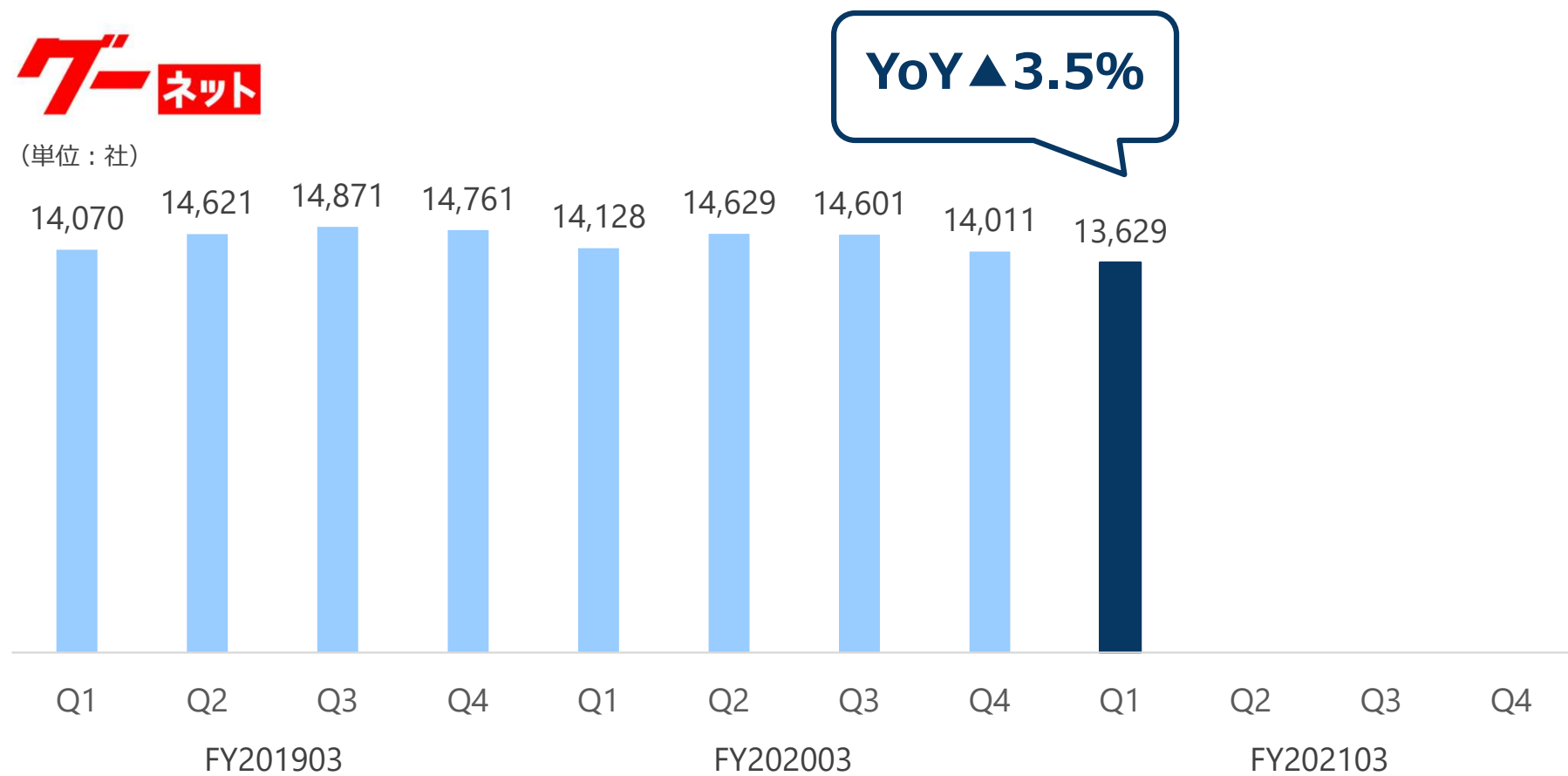


COVID-19における当社業績への影響と対策

中古車輸出に影響も、自動車関連情報は堅調に推移

サブセグメント	主要プロダクト	Q1評価	Q1の状況	Q2以降の対策
広告関連	MOTORGATE (グーネット)	○	堅調、オプション好調	MOTORGATE AI拡販
広告関連	グーネットピット	◎	堅調、大手FC獲得	スマート予約拡販
広告関連	広告代理 (ネット広告) ・チラシ	△	集客広告の需要減	需要回復に向け営業継続
情報・サービス	新車 (DataLine SalesGuide等)	△	新規営業停滞	2020年6月より 新規営業再開
情報・サービス	整備工場向けソフトウェア (プロトリオス)	△	前期の反動減、 新規営業停滞	2020年7月より 新規営業再開
物品販売	タイヤ・ホイール販売	△	EC堅調、店舗苦戦	ECを軸に拡販
物品販売	中古車輸出	X	仕向国の港湾閉鎖発生	債権回収強化・経費削減

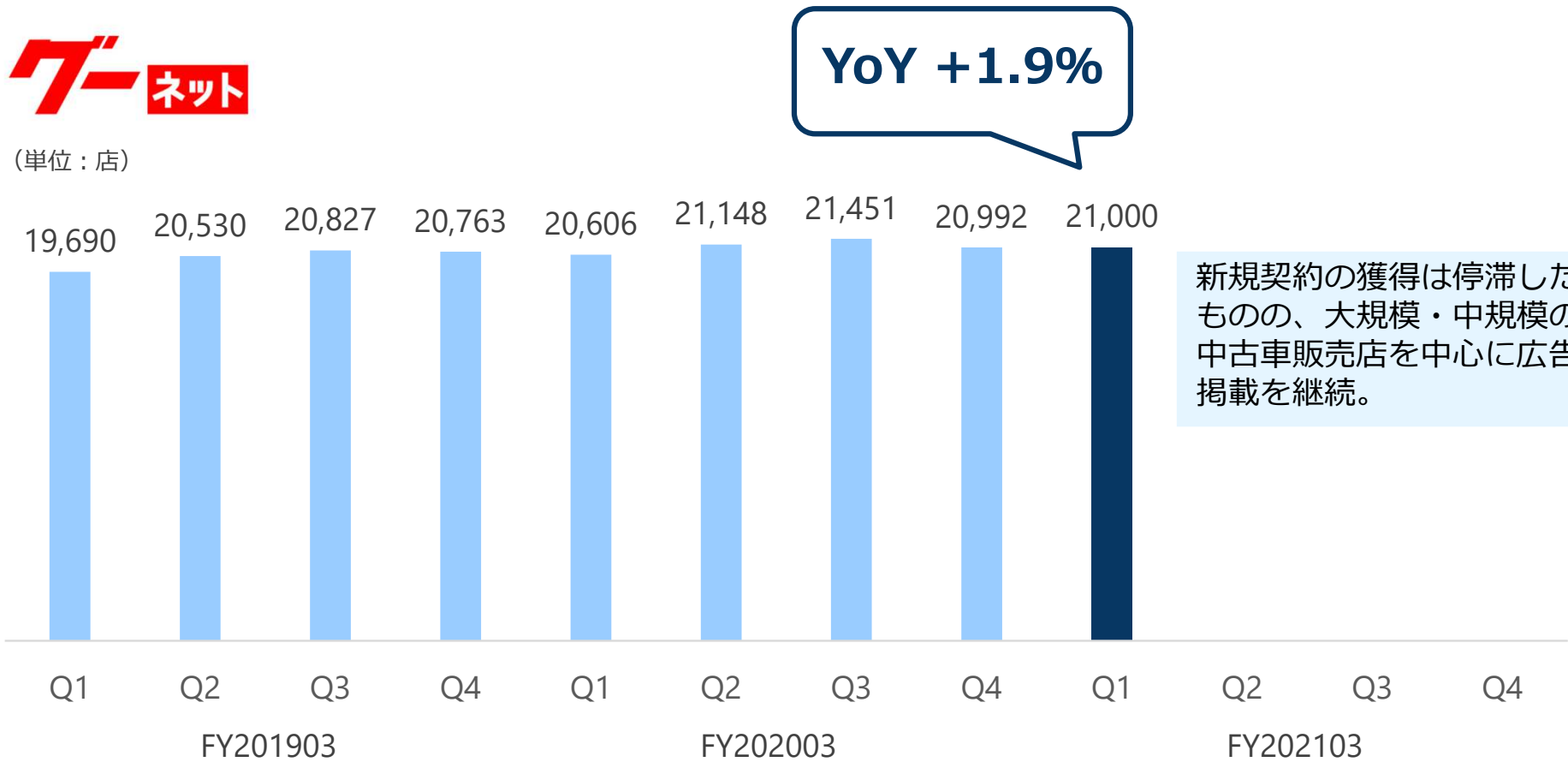
広告関連（中古車領域） ゲーネット（MOTOR GATE）取引社数



広告関連（中古車領域） ゲーネット（MOTOR GATE）取引店舗数



(単位：店)



新規契約の獲得は停滞したものの、大規模・中規模の中古車販売店を中心に広告掲載を継続。

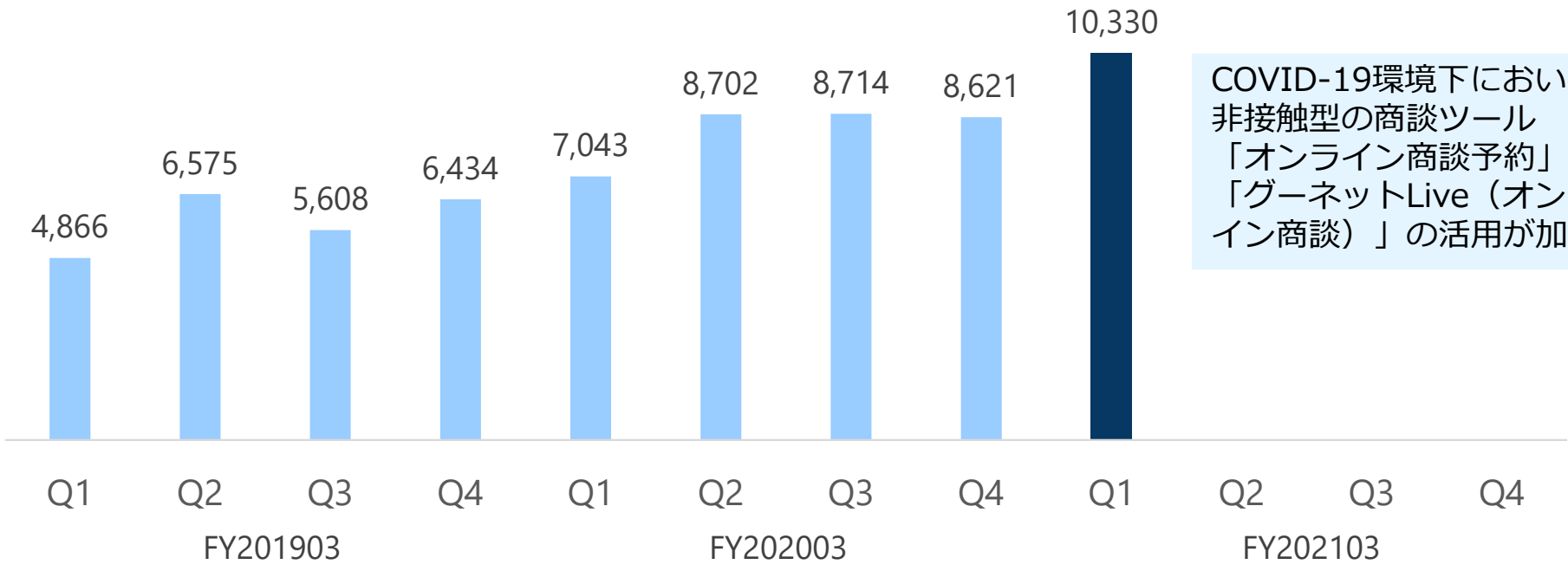
広告関連（中古車領域）

MOTOR GATE カレンダー(オンライン商談予約含む) 導入店舗数



(単位：店)

YoY+46.7%



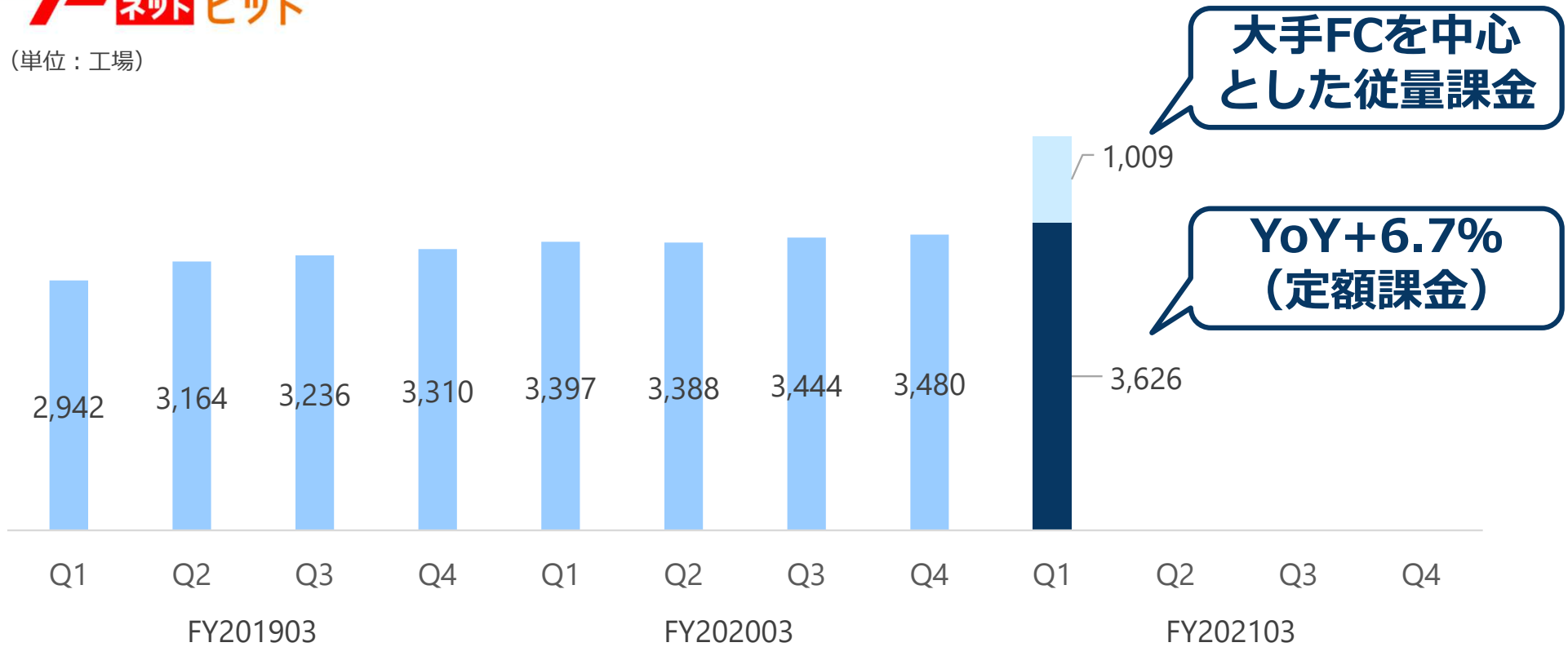
COVID-19環境下において、非接触型の商談ツール「オンライン商談予約」、「G-net Live（オンライン商談）」の活用が加速。

広告関連（整備領域）

ゲーネットピット有料掲載工場数（2020年Q1より従量課金契約を開始）



（単位：工場）

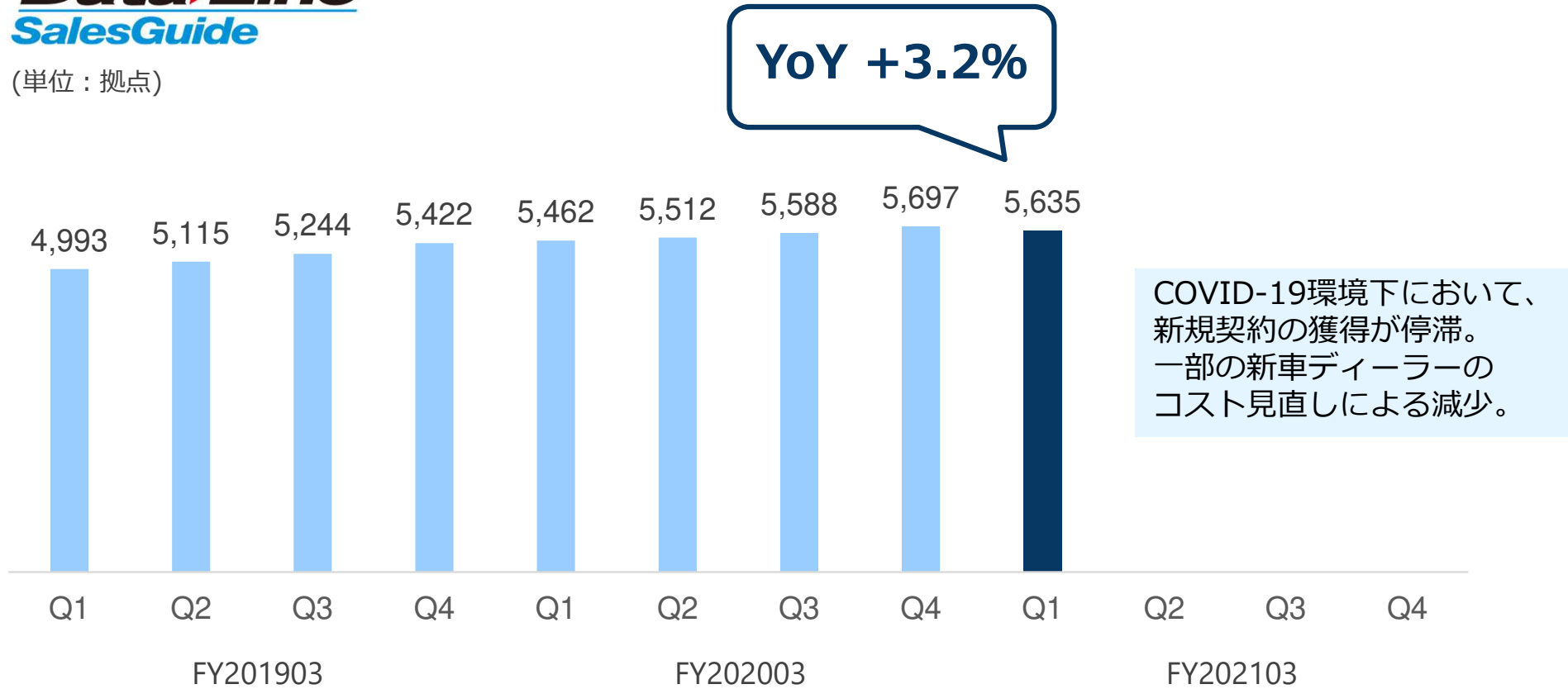


情報・サービス（新車領域）

DataLine SalesGuide導入拠点数



(単位：拠点)



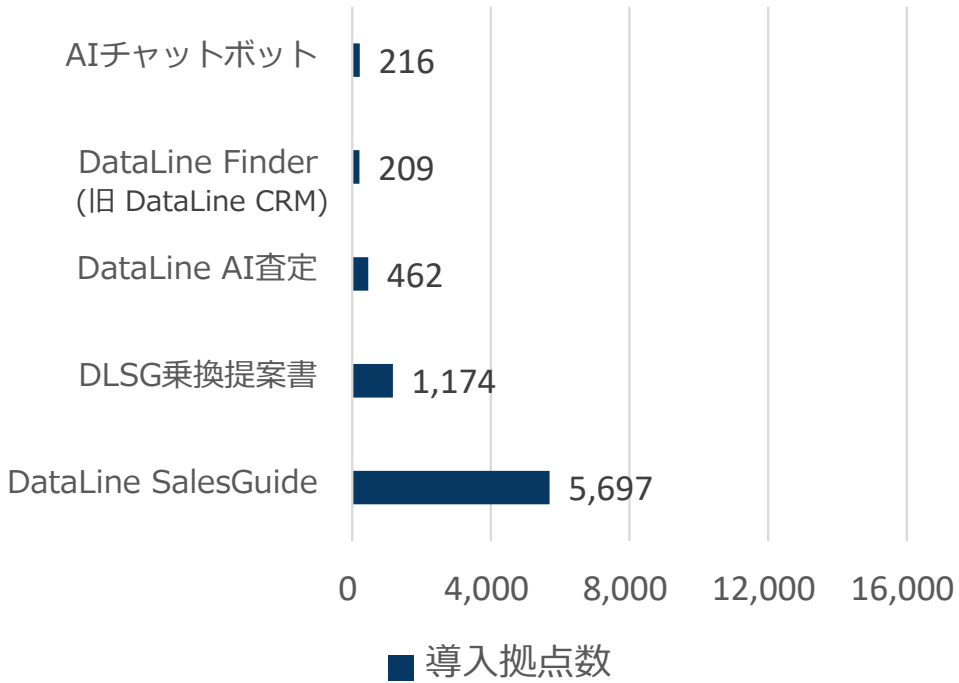
YoY +3.2%

COVID-19環境下において、新規契約の獲得が停滞。一部の新車ディーラーのコスト見直しによる減少。

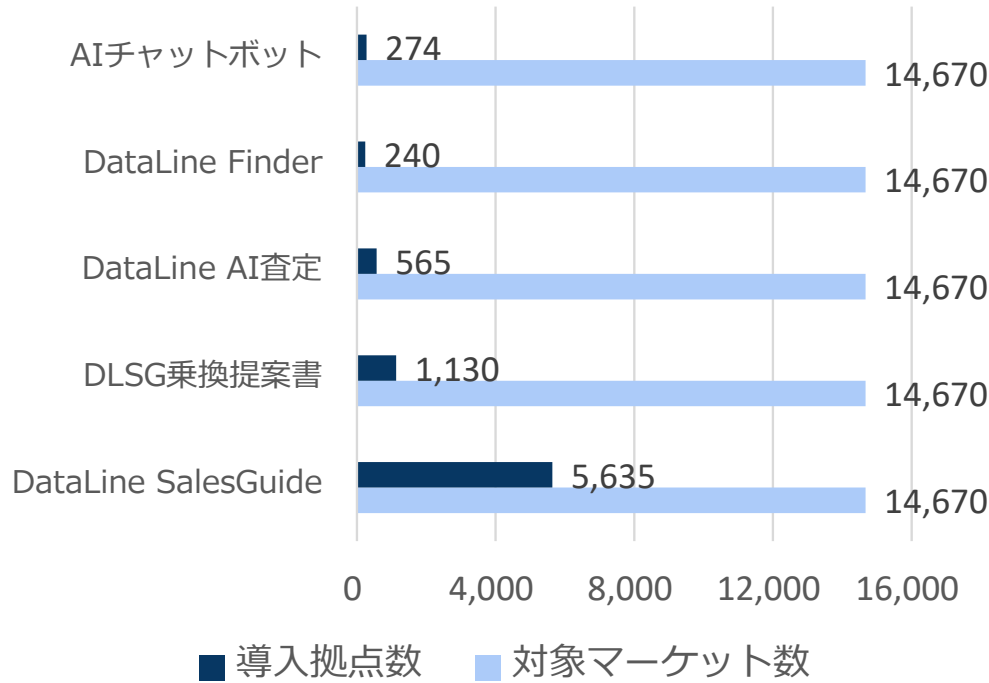
情報・サービス（新車領域）

プロダクトの導入拠点数拡大及び顧客単価向上を推進し、新車領域の成長を図る

2020年3月(実績)



2020年6月(実績)



2021年3月期連結業績予想

2021年3月期 連結業績予想

プラットフォームの事業成長により、
営業利益は増益を計画

連結売上高 前年同期比

+ 1%

872百万円増加

連結営業利益 前年同期比

+ 2%

88百万円増加

2021年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	売上比	計画(b)	売上比	(b)-(a)	%
売上高	59,127	100.0%	60,000	100.0%	872	+1.5%
売上総利益	24,406	41.3%	25,615	42.7%	1,208	+4.9%
E B I T D A	6,455	10.9%	6,613	11.0%	157	+2.4%
営業利益	5,136	8.7%	5,225	8.7%	88	+1.7%
経常利益	5,354	9.1%	5,289	8.8%	▲65	▲1.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,991	8.4%	3,481	5.8%	▲1,510	▲30.3%
1株当たり当期純利益（円）	124.33	-	86.68	-	▲37.65	▲30.3%

(単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	売上比	計画(b)	売上比	(b)-(a)	%
販売費及び一般管理費	19,270	32.6%	20,390	34.0%	1,119	+5.8%
人件費	7,721	13.1%	8,327	13.9%	605	+7.8%
広告宣伝費	4,602	7.8%	4,710	7.9%	108	+2.4%
その他	6,945	11.7%	7,351	12.2%	405	+5.8%

前提条件

日本国内における全国を対象とした緊急事態宣言が再度発出されないものとし、中古車・新車・整備・タイヤ分野における個人消費の緩やかな回復を見込む。

中古車輸出については、仕向国の港湾閉鎖等のCOVID-19の影響が継続することを見込む。

補足

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期発生した東京本社移転等に伴う固定資産売却益約18億円が剥落。（当期純利益影響額約12億円）

2021年3月期 連結業績予想 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	構成比	計画(b)	構成比	(b)-(a)	%
自動車関連情報	52,870	89.4%	53,359	88.9%	489	+0.9%
広告関連	21,485	36.3%	22,553	37.6%	1,067	+5.0%
情報・サービス	5,557	9.4%	5,332	8.9%	▲224	▲4.0%
物品販売	25,827	43.7%	25,474	42.5%	▲353	▲1.4%
生活関連情報	4,168	7.0%	4,176	7.0%	8	+0.2%
不動産	160	0.3%	145	0.2%	▲15	▲9.5%
その他	1,928	3.3%	2,318	3.9%	389	+20.2%
合計	59,127	100.0%	60,000	100.0%	872	+1.5%

営業利益 (単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期		YoY	
	実績(a)	利益率	計画(b)	利益率	(b)-(a)	%
自動車関連情報	6,582	12.5%	6,861	12.9%	278	+4.2%
生活関連情報	169	4.1%	199	4.8%	30	+17.9%
不動産	135	84.2%	65	45.3%	▲69	▲51.4%
その他	58	3.1%	147	6.4%	88	+150.8%
管理部門	▲1,809	-	▲2,049	-	▲239	-
合計	5,136	8.7%	5,225	8.7%	88	+1.7%

補足

「広告関連」については、MOTORGATE、グーネットピットの成長を見込む。

「情報・サービス」については、新車領域の成長を見込むものの、プロトリオスの整備工場向けソフトウェア販売の反動減を見込む（前期はWindows7サポート終了に伴う駆け込み需要が発生）。

「物品販売」については、COVID-19の影響に伴う中古車輸出の減収を見込む。

株主還元

配当予想は「変更なし」（2020年5月14日公表どおり）

株主還元方針

継続的かつ安定的な配当に留意するとともに、将来の成長に備えるための内部留保の充実等を総合的に勘案したうえで利益還元に努めます。内部留保資金につきましては、経営基盤の一層の強化ならびに事業規模の拡大を図るため、既存事業ならびに新規事業への投資資金として有効に活用してまいります。

1株当たりの配当金の状況

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (計画)	2022年3月期 (計画)
第2四半期末	12円50銭	13円75銭 (内記念配当1円25銭)	12円50銭	未定
期末	12円50銭	13円75銭 (内記念配当1円25銭)	12円50銭	未定
年間	25円00銭	27円50銭 (内記念配当2円50銭)	25円00銭	未定

※ 2019年3月期実績は、2019年7月1日を効力発生日とする株式分割（1:2）の影響を考慮しております。

当社の取組み

中長期成長戦略

成長市場へ経営資源を投入し、中長期的な企業価値の向上を図る

重点項目

- ・新車領域：データベースを活用したサービスを利益創出の柱にする
- ・中古車領域：製造原価・販管費の見直し(紙媒体・拠点の見直し)
- ・整備領域：①広告事業の事業基盤拡大
②予約サービスの構築
- ・AI領域への投資(既存事業の底上げ)
- ・新規事業への投資(新規サービスの創出)

・売上総利益
・営業利益

新規サービス等

整備領域

7-ネット ピット

新車領域

DataLine
SalesGuide

中古車領域

7-ネット

MOTOR GATE

成長市場

安定市場

時間

中長期成長戦略（中期3ヶ年計画：経営指標）

中期3ヶ年計画は「変更なし」

中期3ヶ年計画において、ROE12%以上の達成を目指す

■重要な経営指標について

売上総利益・営業利益の成長とともに、ROE・EPSを重要な経営指標と位置付けています。

■経営指標

	2016年3月期 (実績)	2019年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)
ROE	▲1.5%	11.7%	12.0%以上
EPS (1株当たり当期純利益)	▲9.64円	78.75円	100.00円
売上総利益※	212億円	238億円	CAGR (年平均成長率) 6.4%
営業利益	40.7億円	45.6億円	CAGR (年平均成長率) 9.4%

※ 将来的な「収益認識に関する会計基準」の適用を見込み、重要な経営指標について従来の売上高から売上総利益に変更しております。

※ EPS(1株当たり当期純利益)については、2019年7月1日を効力発生日とする株式分割（1:2）の影響を考慮しております。

2021年3月期 第1四半期における主な取組み

2020年4月：MOTORGATE 「オンライン商談予約」機能をリリース（中古車）

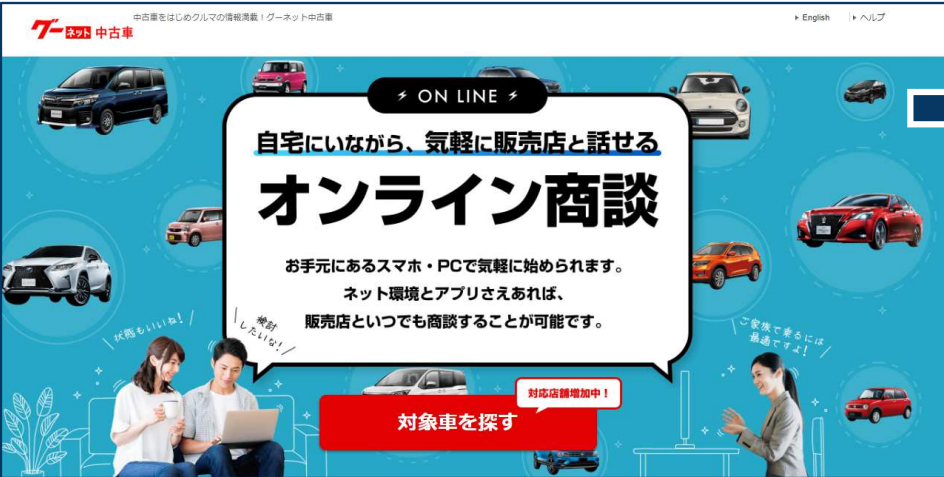
2020年5月：AIチャットボット「オンライン商談予約」機能をリリース（新車）

2020年6月：オンライン商談ツール「グーネットLive」リリース（中古車）

2020年7月：AIによる成約上昇分析ツール「MOTORGATE AI」リリース（中古車）

2020年7月：グーネットピット「スマート予約」にAIチャットボットを実装（整備）

中古車領域：オンライン商談予約・ゲーネットLive 非接触型商談ツールを投入（自動車業界のDXを推進）



オンライン商談予約

2020年4月28日リリース

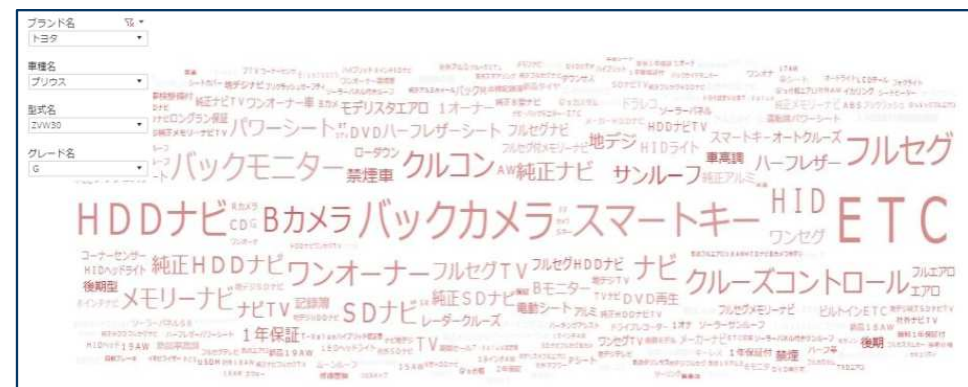
オンライン商談
ゲーネットLive
or
Zoom等

ゲーネットLive

2020年6月19日リリース

- COVID-19環境下における営業支援として、非接触型商談ツールを提供
- MOTORGATEカレンダーの追加機能として提供
- 月額利用料モデル（MOTORGATE オプション機能）

中古車領域：MOTORGATE AI AI活用プロダクトを投入（自動車業界のDXを推進）



「グーネット」掲載画像のアクセスデータを学習し、アクセス向上に寄与する車種紹介コメントの自動作成、推奨画像枚数等を提案

2020年7月2日リリース

- 中古車データ登録時間 約5割削減（従来比）→ 顧客の業務効率化に寄与
- 1台当たり従量課金モデル（MOTORGATE オプション機能）
（2020年10月よりマネタイズ開始予定）

整備領域：「スマート予約」にAIチャットボットを実装

UX・UIの向上により、グーネットピット「スマート予約」送客数を伸ばす



2020年7月15日リリース



COVID-19による自動車整備業界の営業支援を目的として、2020年9月までグーネットピット掲載店を対象として無償提供。
(単価:1送客当たり1,500円)

APPENDIX

ビジョン「企業目標」

変化と革新で新しい社会をつくることで、「お客様の満足（有益な情報とサービス）」と「社員の誇り（会社と仕事）」、そして「株主からの信頼（将来と実績）」を得る

お客様の満足

有益な情報とサービス

社員の誇り

会社と仕事

**CHANGING
COMPANY**

～未来に向けて変化し続ける会社～

株主からの信頼

将来と実績

会社概要

社名

株式会社プロトコーポレーション

創業

1977年10月1日

設立

1979年6月1日

資本金

1,849百万円（2020年3月31日現在）

発行済株式総数

41,925,300株（2020年3月31日現在）

本社

〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号

〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目18番1号

支社

札幌、仙台、高崎、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本（全国53拠点）

事業年度末

3月31日

社員数

連結：1,456名（2020年3月31日現在）

単体：577名（2020年3月31日現在）

上場取引所

東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部

連結子会社

- 1.株式会社オートウェイ
- 2.株式会社タイヤワールド館ベスト
- 3.株式会社グーネットエクスチェンジ(旧キングスオート)
- 4.株式会社プロトリオス
- 5.株式会社カークレド
- 6.株式会社カーブリックス
- 7.株式会社プロトメディカルケア
- 8.株式会社丸富士
- 9.株式会社シルバーはあと
- 10.株式会社プロトソリューション
- 11.株式会社沖縄コールスタッフサービス
- 12.株式会社プロトベンチャーズ
- 13.株式会社アソシエ
- 14.CAR CREDO (Thailand) Co., Ltd.
- 15.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.（清算手続き中）
（2020年7月31日現在）

株主等

連結主要データ

発行済株式総数(百万株)	※2020年3月末	41.9
1株当たり年間配当(円)	※2021年3月期予想	25.0
1株当たり当期純利益(円)	※2021年3月期予想	86.68
1株当たり純資産(円)	※2020年3月期実績	794.38
ROE(%)当期純利益ベース	※2020年3月期実績	16.7
ROA(%)経常利益ベース	※2020年3月期実績	12.1
自己資本比率(%)	※2020年3月期実績	71.3
潜在株式数		-
外国法人等の株式保有比率(%)	※2020年3月末	28.96

大株主(上位10名)

	(千株)
1) 株式会社夢現	13,614 (32.47%)
2) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,823 (6.73%)
3) JPLLC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT	2,670 (6.36%)
4) 株式会社プロトコーポレーション	1,763 (4.20%)
5) JP MORGAN CHASE BANK 385632	1,137 (2.71%)
6) BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1,094 (2.61%)
7) CLEARSTREAM BANKING S.A.	1,024 (2.44%)
8) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	930 (2.21%)
9) 横山博一	887 (2.11%)
10) 横山順弘	730 (1.74%)

※ BPSについては、2019年7月1日を効力発生日とする株式分割(1:2)の影響を考慮しております。

(2020年3月31日現在)

2021年3月期 第1四半期 連結損益計算書

(単位：百万円)	2019年4-6月		2020年4-6月		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%
売上高	14,698	100.0%	13,518	100.0%	▲1,179	▲8.0%
売上総利益	5,951	40.5%	5,962	44.1%	11	+0.2%
E B I T D A	1,760	12.0%	1,829	13.5%	69	+4.0%
営業利益	1,448	9.9%	1,502	11.1%	54	+3.7%
経常利益	1,436	9.8%	1,554	11.5%	117	+8.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,035	7.0%	1,017	7.5%	▲18	▲1.8%
1株当たり四半期純利益（円）	25.82	-	25.34	-	▲0.48	▲1.8%

(単位：百万円)	2019年4-6月		2020年4-6月		YoY	
	実績(a)	売上比	実績(b)	売上比	(b)-(a)	%
販売費及び一般管理費	4,502	30.6%	4,459	33.0%	▲42	▲0.9%
人件費	1,917	13.0%	1,902	14.1%	▲15	▲0.8%
広告宣伝費	945	6.4%	964	7.1%	18	+2.0%
その他	1,638	11.1%	1,593	11.8%	▲45	▲2.8%

2021年3月期 第1四半期 セグメント別PL

売上高 (単位：百万円)	2019年4-6月		2020年4-6月		YoY	
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
自動車関連情報	13,219	89.9%	11,935	88.3%	▲1,284	▲9.7%
広告関連	5,161	35.1%	5,163	38.2%	2	+0.1%
情報・サービス	1,259	8.6%	1,253	9.3%	▲6	▲0.5%
物品販売	6,798	46.3%	5,518	40.8%	▲1,280	▲18.8%
生活関連情報	1,044	7.1%	981	7.3%	▲63	▲6.1%
不動産	46	0.3%	37	0.3%	▲8	▲18.6%
その他	388	2.6%	564	4.2%	176	+45.4%
合計	14,698	100.0%	13,518	100.0%	▲1,179	▲8.0%

営業利益 (単位：百万円)	2019年4-6月		2020年4-6月		YoY	
	実績(a)	利益率	実績(b)	利益率	(b)-(a)	%
自動車関連情報	1,793	13.6%	1,786	15.0%	▲7	▲0.4%
生活関連情報	51	4.9%	81	8.3%	30	+58.4%
不動産	47	102.3%	33	88.3%	▲14	▲29.7%
その他	14	3.7%	22	3.9%	7	+54.9%
管理部門	▲457	-	▲420	-	37	-
合計	1,448	9.9%	1,502	11.1%	54	+3.7%

2021年3月期 第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)	2020年3月期 期末		2021年3月期 第1四半期末		増減	
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
流動資産	28,231	63.1%	28,163	63.2%	▲68	99.8%
固定資産	16,494	36.9%	16,372	36.8%	▲121	99.3%
流動負債	11,268	25.2%	10,658	23.9%	▲610	94.6%
固定負債	1,524	3.4%	1,356	3.0%	▲167	89.0%
純資産	31,932	71.4%	32,520	73.0%	588	101.8%
総資産	44,726	100.0%	44,535	100.0%	▲190	99.6%

(単位：百万円)	2020年3月期 期末		2021年3月期 第1四半期末		増減	
	実績(a)	構成比	実績(b)	構成比	(b)-(a)	%
現金及び預金	18,057	40.4%	17,519	39.3%	▲537	97.0%
有利子負債	3,757	8.4%	3,628	8.1%	▲129	96.6%
ネットキャッシュ	14,299	32.0%	13,891	31.2%	▲408	97.1%

2021年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2019年4-6月	2020年4-6月	増減
	実績(a)	実績(b)	(b)-(a)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,180	251	▲929
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,154	▲112	1,042
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲979	▲673	306
現金及び現金同等物の期末残高	14,402	16,799	2,397

(単位：百万円)	2019年4-6月	2020年4-6月	増減
	実績(a)	実績(b)	(b)-(a)
投資額（有形・無形固定資産）	435	105	▲330
減価償却費	204	219	14
のれん償却額	107	107	0

連結業績（10年推移）

(単位：百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
売上高	28,779	30,582	38,287	54,761	48,602	54,297	56,717	62,111	62,251	59,127
営業利益	6,111	5,846	4,209	4,735	4,233	4,071	2,795	3,674	4,565	5,136
当期純利益	3,197	3,275	2,290	2,627	2,381	▲ 390	1,506	519	3,159	4,991
EBITDA * 1	6,856	6,540	5,161	6,483	6,039	6,149	4,547	5,396	5,920	6,455
調整後当期純利益 * 2	3,620	3,680	2,836	3,555	3,308	641	2,145	1,151	3,596	5,420
減価償却費	322	288	404	819	879	1,046	1,113	1,089	916	890
のれん償却額	422	405	546	928	926	1,032	638	632	437	429

*1 EBITDAは、「営業利益+減価償却費+のれん償却額」にて算出しております。

*2 調整後当期純利益は、「当期純利益+のれん償却額」にて算出しております。

連結業績 セグメント別PL (10年推移)

セグメント別売上高 (単位：百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自動車関連情報	25,566	26,704	33,687	50,138	44,056	49,486	51,025	56,100	56,167	52,870
広告関連	20,558	20,579	21,163	21,412	21,593	21,006	21,231	21,618	21,278	21,485
情報・サービス	3,083	3,312	3,749	4,464	4,546	5,087	4,893	5,053	5,041	5,557
物品販売	1,923	2,813	8,774	24,262	17,915	23,392	24,899	29,429	29,847	25,827
生活関連情報	2,616	3,470	3,837	3,541	3,393	3,466	4,236	4,370	4,335	4,168
不動産	181	166	163	167	164	162	187	213	195	160
その他	415	240	597	913	988	1,182	1,268	1,426	1,553	1,928
合計	28,779	30,582	38,287	54,761	48,602	54,297	56,717	62,111	62,251	59,127

セグメント別営業利益 (単位：百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自動車関連情報	7,281	7,272	5,916	6,217	5,624	5,277	3,939	4,933	5,758	6,582
生活関連情報	301	228	131	248	338	307	478	370	249	169
不動産	104	83	85	69	96	109	147	170	193	135
その他	▲91	▲149	▲323	▲140	▲94	▲66	▲136	▲71	57	58
管理部門	▲1,484	▲1,589	▲1,599	▲1,659	▲1,732	▲1,554	▲1,633	▲1,728	▲1,693	▲1,809
合計	6,111	5,846	4,209	4,735	4,233	4,071	2,795	3,674	4,565	5,136

セグメント詳細

セグメントにおける主なプロダクト

自動車関連情報

広告関連

中古車

グーネット等のデータ登録料（MOTOR GATE利用料等）

整備

グーピットへのデータ登録料

情報・サービス

新車

DataLine SalesGuide等

整備

整備钣金ソフトウェア販売（プロトリオス）

物品販売

EC:タイヤ・ホイール（オートウェイ・タイヤワールド館ベスト）

中古車輸出（グーネットエクスチェンジ）

EC:物品販売（プロトコーポレーション）

生活関連情報

広告・福祉用具レンタル売上等（プロトメディカルケア）

不動産

不動産賃貸収入（プロトコーポレーション）

その他

BPO事業、ソフトウェア開発等（プロトソリューション）

農業事業（プロトコーポレーション）

投資事業（プロトベンチャーズ）

広告関連

MOTOR GATE **グーネット** **グーバイク** **グーネットピット**

主にMOTOR GATE月額利用料（グーネット等）が占める。
また、広告代理売上、チラシ売上、情報誌売上等を含む。

情報・サービス

DataLine SalesGuide PROTRIOS **iD** 車両

主に新車ディーラー向けクラウドサービス「DataLine」月額利用料、
整備钣金ソフトウェア売上が占める。また、車両鑑定売上を含む。

物品販売

AUTOWAY LOOP **BEST** GOONET Exchange

主にタイヤ・ホイールのEC販売、中古車輸出が占める。

主に介護・福祉関連の広告収入と福祉用具レンタル売上が占める

主に自社ビルの非稼働フロアの賃貸収入が占める

主にBPO事業の売上が占める

中古車領域：グーネット・MOTORGATEのビジネスモデル

ユーザー

- ・コンテンツ閲覧
中古車詳細情報
中古車販売店情報
クルマレビュー
中古車販売店レビュー
- ・中古車販売店への問い合わせ
在庫確認、見積依頼、来店予約、
試乗予約、オンライン商談予約、
オンライン商談「グーネットLive」
- ・課金体系：無料

プラットフォーム



<https://www.goo-net.com/>

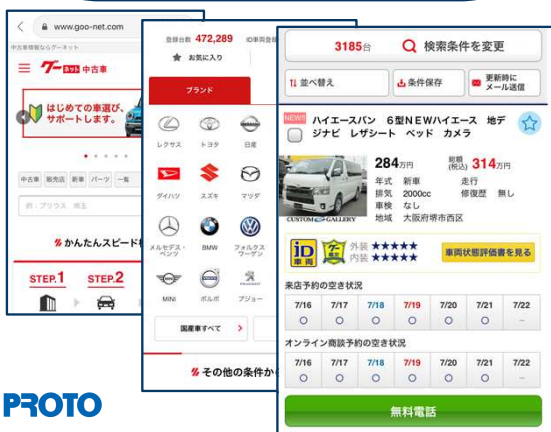
- ・中古車検索（スマホ、アプリ、PC、情報誌）
- ・中古車詳細情報（検査情報含む）
- ・中古車販売店詳細情報



- ・自動車関連情報プラットフォーム
（中古車販売店マネジメントシステム）
- ・販売管理・顧客管理・在庫管理
BtoB EC・各種帳票管理機能等

クライアント （中古車販売店）

- ・中古車情報登録（在庫登録）
- ・ユーザーの問い合わせ対応
- ・課金体系：
広告掲載料（MOTOR GATE利用料）
※月額固定（在庫台数連動型）
MOTORGATE 各種オプション料



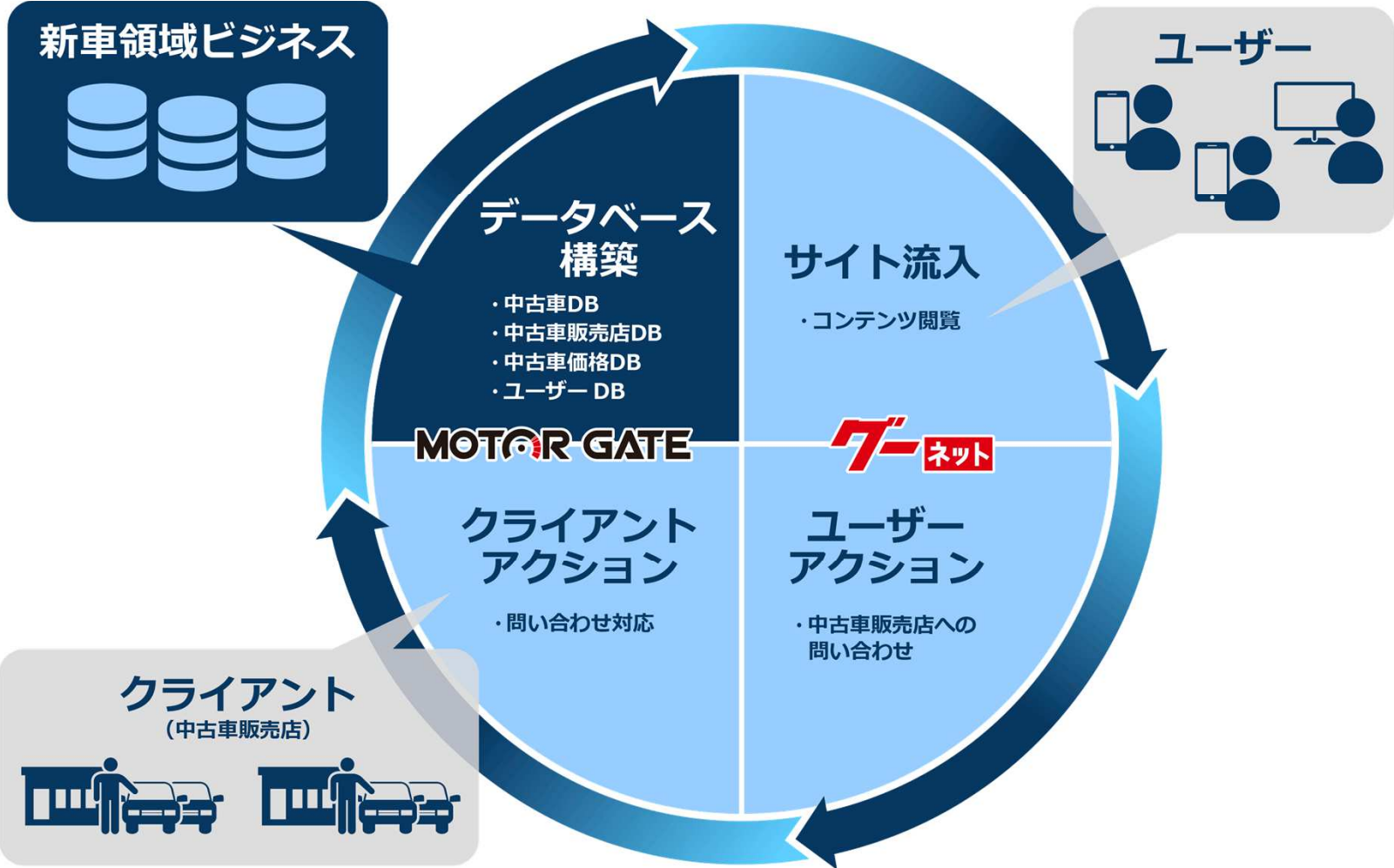
検査子会社



- ・中古車検査サービス
（年間約62万台/2020年3月期）
- ・課金体系：台当たり課金









中古車領域：ゲーネット・MOTORGATEの事業サイクル



中古車領域：我々の強み（中古車の車両状態情報の開示）

ユーザーが安心して中古車を購入できる環境をつくる

 中古車掲載台数 461,061台	うち車両状態評価付 180,923台	ジー鑑定車  
	あんしん、 まる見え。 	メーカー 認定中古車 
	車両状態評価書 なし	

自動車検査機能の内製化

ジー鑑定の概要と図解（一例）

- ✓フロントガラスの飛び石などによるキズをチェック
- ✓ハンドルやダッシュボード、メーター類のチェック 同時に異臭やシートの汚れ、破れなども確認
- ✓エンジンルームのオイルや冷却水の漏れのチェックに加え、異音などを確認
- ✓アイドリング時やアクセル時にエンジンにカラカラ音などの異音が無いか確認
- ✓トランスミッションの変速ショックの確認
- ✓資格の修復歴を確認 修復済みの場合、その程度もチェック



- ✓ピラーに修復跡が無いかを確認
- ✓パワーウィンドウが正常動作するかを確認
- ✓リアトランクの下をチェックし、修理跡や液づちが無いかを確認
- ✓外装のキズや塗装の状態を確認
- ✓マフラーの状態を確認 異常音の有無や排気をチェック
- ✓ホイールのキズやタイヤの溝をチェック
- ✓外板に隠れた骨格部分を確認





※参考 競合メディアの車両状態情報開示 41,214台(2020年7月27日 時点)

新車領域 : DataLineシリーズ

ユーザー

- ・新車のコスト比較
- ・乗換えシミュレーション
- ・将来価格の簡易予測

課金体系 : 無料

- ・保有車両の査定見積もり

課金体系 : 無料

- ・新車ディーラーへの問い合わせ

課金体系 : 無料

プラットフォーム

DataLine SalesGuide

- ・新車商談時のコスト比較機能
- ・乗り換えシミュレーション機能
- ・将来価格予測機能
- ・乗換提案書機能



DataLine AI査定

DataLine AI査定

- ・査定機能

AIチャットボット

- ・商談予約機能 (オンライン対応)
- ・オンライン簡易査定機能
- ・オンライン見積機能等

クライアント (新車ディーラー)

- ・顧客情報登録
- ・ユーザー車両情報登録

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

- ・顧客情報登録
- ・ユーザー車両情報登録

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

- ・ユーザー問い合わせ対応

課金体系 :
月額利用料 (月額固定)

◆将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があります。ご承知おきください。

◆本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

株式会社プロトコーポレーション 経営企画室 高林、野寄

Tel : 052-934-1519

Mail: 4298ir@proto-g.co.jp